

用語解説

(五十音順)

インフォメーションマーク

情報コーナー(誘導機能や周辺案内機能を有した施設等)を示すピクトグラム。
ほぼ全世界共通で使われている。

**ガイドライン**

ある物事に対する方針についての、大まかな指針や指標、ルールや基準などを
明らかに示し、それらを守った行動をするための具体的な方向性を示すもの。

サインシステム

方向や位置、注意などを指し示すサインを体系的に配置すること。駅や集客施
設、観光地などでは、混乱を避け来訪者の行動を導くために、動線を配慮したサ
インシステムづくりが重要となる。

サンセリフ系(書体の名称)

欧文書体の名称をあらわすもので、文字の線の端につけられる線・飾りのない
書体の総称である。旧来のセリフのついた活字書体(セリフ体・ローマン体とも
呼ぶ)と区別するために用いられる。「サン」とは、フランス語で「~のない」と
いう意味で、「セリフのない書体」を表わしている。

色覚バリアフリー

視覚情報を表示するにあたり、色盲、色弱(色覚障がい)と称される、ある特
定の配色が区別しにくい人々が不便を感じないように、色づかいやデザイン等に
配慮すること。カラーバリアフリーとも言う。

情報メディア

情報の記録・伝達・保管のために用いられる物や装置。(広義では、ある情報が
発信されてから、受け手が情報を受け取るまでのあいだをつなぐ媒体)主にテレ
ビ・ラジオ・雑誌・新聞・インターネットや携帯電話等を指すことが多い。

デジタルフォント

元来フォントは「同じサイズで、書体デザインの同じ活字の一揃い」を意味す
る。デジタルフォントはコンピュータ画面に表示したり、紙面に印刷したりする
ために利用できるようにした書体データのこと。

ピクトグラム

「絵文字」「絵ことば」と呼ばれる図記号。何らかの情報や注意を示すために示
される視覚表示の一つ。「ピクト」と省略して呼ばれることもある。

マンセル表色系

色を数値的に表すための体系(表色系)の一種で、色彩を色の3属性(色相、
明度、彩度)に基づき表現したもの。日本では、JIS Z 8721(3属性による色の
表示方法)として規格化されている。

メンテナンス

施設やシステムが正常な機能を持続けるための保守・点検作業のこと。

ユニバーサルデザイン

「すべての人のためのデザイン」を意味し、文化・言語の違い、年齢や障がいの有無にかかわらず、最初からできるだけ多くの人々が利用可能であるように考えられた施設・製品・情報等のデザインのこと。「UD」と省略して表記される場合もある。

レイアウト

空間や平面に目的物の構成要素を配列すること。配列。配置。

特に印刷物等で文字・図版・色などを効果的に組み合わせること。また、その技術。

CMYK値

CMYKは色の表現法の一つで、藍色(Cyan)、深紅色(Magenta)、黄色(Yellow)と色調(Key tone)から頭文字1字を取ったもの。一般的にカラー印刷を想定したデータ作成で使用される。